



2023年12月14日

各位

会社名 株式会社ラクト・ジャパン  
代表者 代表取締役社長 三浦 元久  
(コード：3139 東証プライム市場)  
問合せ先 IR広報部長 石黒 裕子  
(TEL. 03-6281-9752)

## 2023年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年1月13日に公表しました2023年11月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想値の修正について

2023年11月期通期連結業績予想値の修正（2022年12月1日～2023年11月30日）

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	160,000	3,200	2,330	234.86
今回修正予想（B）	158,000	2,800	2,000	201.56
増減額（B－A）	△2,000	△400	△330	
増減率	△1.3%	△12.5%	△14.2%	
（ご参考）前期実績 （2022年11月期）	147,423	3,134	2,286	231.64

#### 2. 修正の理由

日本国内においては、世界的なインフレ傾向を受けた原材料価格の上昇や円安の進行により、食品メーカー各社が断続的に最終製品の値上げを実施したことから消費動向は弱含んで推移しました。このような事業環境のなか、当社乳原料販売の主要商品である粉乳調製品の販売が伸び悩んだことや、チーズおよび食肉の販売において、仕入価格の上昇などにより利益率が悪化したことから、国内事業の利益が計画に対して未達となりました。

また、アジア事業でも、チーズ製造販売部門において原料チーズ価格が高騰するなか、需要が伸び悩み計画に対する減益の要因となりました。

一方で、売上高につきましては、販売単価の上昇により期初想定に対して微減にとどまる見込みです。

以上の結果、2023年11月期の連結業績は、売上高、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想を下回る見込みとなりましたので、2023年1月13日に公表した通期の業績予想数値を上記のとおり修正いたします。なお、剰余金の配当につきましては、期初予想数値からの変更はございません。

\*上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上